

平成 26 年 5 月 1 日発行
第 187 号

康寿診報

編集 / 発行 医療法人社団 康寿会 加藤内科医院

〒421-0301 静岡県榛原郡吉田町住吉 303-1

Tel:(0548)32-0701 緊急用:090-1758-1712 Fax:(0548)32-1280

「己・家族・地域の命は自らまもる ~“話し合い交渉事”を 成すとは~ (その 1)」

- 「“許す力”と “同じ過ちの放置”は 別の“事” 過去 特に10年を 検証し 「未来にいきるいかず」には-

先月 康寿診報 第186号P1で “ADHD”について記した。この上 榛原医師会 執行部宛 “書” [No. 74] 平成26年3月17日(月)16:10PMより抜粋 を提示の上 三点につき 申した、何の返答も無い、

編集委員長 大川雅龍氏の 毎回の“言”、皆の言 全員一致した言とし、私的都合から一方的に申す事、まずは「ドリカムナビ P6 [文面 ~]」で紹介の 私 加藤寿夫が 大川雅龍氏に申した“意”、再三となりますが 提示済です、何度にも亘り 同様な事を繰り返す大川氏と編集委員会、今回大きな 訂正 これを求める“事”[事項]とし、先日の編集委員会当日 平成26年3月10日(月)医師会問い合わせ後 大川雅龍氏のクリニックに連絡し17:13PM クリニックから携帯に連絡いただきました、この内容について 大川氏に訂正を 求めます、

特に 上記 「 大川雅龍氏の件[事項]の音声を開示の上 訂正の“事” 本人には無論 編集委員会 執行部に対し 何百回に及び申している、最終的に 三年半以上前「平成22年9月1日(水) 大川雅龍氏携帯電話による音声[事項]」鑑み、決別を告げる文面[No.71]を 平成26年4月22日(火) 本人 大川雅龍氏に提示、医師会に開示している、また 両副会長 赤堀彰夫氏・石井英正氏に提示の[事項]の音声記録のメモリースティックは 返却されていない、愕くというより 呆れ果てている、

また 昨日 平成26年4月30日(水) 吉田・榛原会員連絡協議会での 会長 高木平氏の“言” 「今回の榛原医師会役員改選」に際して 二期四年間余りで成した“事” 現状の把握 報告 そして近未来の展望を 語っていただきたかったが… 役員改選に対して会長の意向 下記 に終始 30分余りを要した、

平成26年4月30日(水) 吉田・榛原会員連絡協議会に於いて 会長 高木平氏の “榛原医師会役員改選”に際しての“言”

職員給料の定期昇給・退職金など 給料体系等の問題は 現会長 私の“責”で片付ける、現副会長 赤堀彰夫氏は 静岡県医師会からの依頼もあり県医師会理事等 県医師会の仕事に専念する為 榛原医師会での位置付けは 副会長は辞め 理事として 県医師会とのパイプ役は 今後お願いする、以上の情勢から もう一期 会長職を 継続する事を お願いする、静岡県医師会の動向では 会長 鈴木勝彦氏が 退任され副会長 篠原彰氏が会長に就任される方向である、私は 篠原彰氏より 県医師会の副議長の要請を受けており この役を受ける積りである、この状況に在っては 副会長 石井英正氏には 次々期会長として 半分ぐらいの会長の仕事を お願いしたい、何人かの方に もう一人の副会長を お願いしたが、最終的に 大川雅龍氏に 承諾いただいた、

5年程前まで 榛原医師会の“事”を あつく語っていた上村健太郎氏が理事を降りられた状況、「一区会の事で 何も知りません…」の 会長 高木平氏の 姿に 私は “冷え冷え”した、この後の質疑に於いて、新潟で県レベルでの一報の後 会長 高木平氏に “ヨウ化カリ備蓄・配布”に対して問うも 「何もありません・何もしておりません…」で 話しを打ち切る連絡協議会、長期に亘り 吉田町町長 田村典彦氏に 電話一本出来ず 3年以上の時が 経過している、榛原医師会の姿勢とし「それでは 医師会から地方自治に 確認をとります…」の姿勢が 必至と考えるが 如何なものか…、

“組織”は これを成す“個”の“器” “力”が在って 成り立つものである、

それ故に 組織の存続には この訂正 “個”の姿勢を ただ [=正・質]す事 必至である、

“個”が “責”無く、さらに この“個”の “責”を 上層部・執行部が 監督出来ずに 蔑ろにし、さらに この組織トップが “個”の “責”を 問う事無く、“個”も 執行部も “長”たるトップまでも 己の都合で “組織”の 都合よ [=好・良・善]き事のみ 物申し、不都合・Negativeな 事柄・案件は 無言・隠蔽 闇に葬る姿勢で 話し合い “議”を成す事無ければ、この組織は 成り立たない 立ちいかない、

当然の“事” この訂正を求めている、我が“組織”の 再生を願う、

「物申し 訂正を求める“事”、今 この時 “氣”を引き締め 「甘い世界・社会に 流され無い・落とされ無い・陥れ無い」、この為、“個”個人とし “組織”とし 地方自治は当然に、成すべき“事”を成し・成させていく、覚悟を決め、成す姿勢 貫く、“魂”を据え 成していく事、ただただ 間違い無く 正当に、相対する者・組織に対し、暴力的行為に対しても 逃げずに う [=打・撃]たれずに、無武装・無抵抗で、“確”と訂正を促がす、これが 許される“世”に いかさせる“事”に 感謝、「継続は力成り」を 信じる、

(2014.4.6. 寿 [=寿実寿美]Diary より)

- 第 88 回睦会 2014.4.12.開催の報告 -

平成 26 年 4 月 12 日 (土) 13 時より加藤内科医院 2 階講義室で第 88 回睦会を開催しました。

「ホンネで話そう! 糖尿病の ABC」出版報告をはじめ、期待の新薬「SGLT2 阻害薬」について [康寿診報 186 号 P2,3] ではいやく吉田薬局 薬剤師 大石晃弘が述べた内容の説明、さらに「第 7 版糖尿病療養指導のための食品交換表」についての解説が 管理栄養士より成されました。お互いに情報交換をしたり 栄養士の献立のもと 試食を楽しんだり、賑やかな雰囲気の中 総勢 48 名 親睦を深めることができました。



「ホンネで話そう! 糖尿病の ABC」出版に際し、医師 加藤寿夫より「甘い方向へ流れる自分...」こんな自分を肯定し、ワインを飲みながらでも、出来る範疇で己に強要してでも、「知る事・変える事・続ける事」を成していきましょう。私 加藤寿夫の目指す処は 己には 甘い基準で「今 この“時” 出来る事を 成す」自分の目の前にいる相手に対しては「プラス の導きの出来る人間 ぞして医師と 成る」事です。



「開会の言葉」

睦会は今回で 88 回になりました。昭和 44 年に第 1 回が開催され当時は住吉公民館で行いました。昔は先生にインスリンを打ってもらった時代で私は毎日康二先生のところへ通い、時にはお酒を抱えて来たこともありました。その酒もやめてもう 40 年以上、お陰様で長生きしています。

睦会会長 杉山富三男様より



「4 月から新しいタイプの糖尿病の薬 (SGLT2 阻害薬) が発売されました。尿中に糖を排泄することで血糖値を下げる薬です。この薬で体重が減ることも期待されますが、糖尿病の体質を改善するものではないのでやはり生活改善が大切かと思えます。」(康寿診報 186 号参照)
はいやく吉田薬局 薬剤師 大石晃弘より



自己血糖測定、予想してから測定しました。

管理栄養士より、新しくなった食品交換表の説明を行いました。春の献立の試食、表計算、減塩だしの素の塩分測定をしました。



患者さん同士で日頃の悩みを話し合い、お互いに糖尿病についての情報を共有することでつながりが生まれ、心強く感じました。「またお会いしましょう。」 次回 第 89 回睦会は 平成 26 年 11 月 1 日 (土) 開催を予定しております。

睦会で春の献立を楽しみました。



春野菜の炊き合わせ
しらすの卵よせ
レタスの桜とろろかけ
いちご寒天
ごはん 150g

～作成のポイント～

たけのこ、たこ、山菜、木の芽、しらす、桜茶など春の材料を使用しました。
桜型、丸型を使用しておもてなし風にアレンジしました。
パルスweet(人工甘味料)を煮物、デザートに使用して砂糖を控えました。

～応用編～

ご飯を桜の形にして花びらの人参を飾り、松花堂弁当にしました。



献立名	材料名	量 (単位/g)	1単位 重量	カロリー (kcal)	表1 穀物	表2 果物	表3 肉魚	表4 乳	表5 油脂	表6 野菜	調味料	備考
指示量				1600	9.0	1.0	5.0	1.5	1.5	1.2	0.8	合計2.0
				昼の配分例	3.0	1.0	2.0	1.5	1.5	0.4	0.8	太字:1日分
ごはん	精白米・めし	150.0 g	50	240	3.0							
春野菜の炊き合わせ	とりもも・皮なし	40.0 g	60	53			0.7					
	たけのこ	30.0 g	80	30			0.4					
	たけのこ	30.0 g	300	8						0.1		
	わらび	20.0 g	300	5						0.1		
	生わかめ	20.0 g	300	5						0.1		
	薄口しょうゆ	8.0 g	0	0							0.0	
	パルスweet	1.5 g	0	0							0.0	
	料理酒	10.0 g	0	0							0.0	
しらすの卵よせ	しらす	10.0 g	80	10			0.1					
	卵	30.0 g	50	48			0.6					
	しょうが汁	少々										
	だし汁	5.0 g	0	0								
	～あん～											
	薄口しょうゆ	2.0 g	0	0							0.0	
	砂糖	1.0 g	20	4							0.05	
	みりん	2.0 g	35	5							0.06	
	片栗粉	0.5 g	20	2	0.0							
レタスの桜とろろかけ	レタス	40.0 g	300	11						0.1		
	薄口しょうゆ	2.0 g	0	0							0.0	
	だし汁	15.0 g	0	0							0.0	
	塩	少々	0	0							0.0	
	～桜とろろ～											
	長芋	20.0 g	120	13	0.2							
	砂糖	1.5 g	20	6							0.08	
	酢	2.0 g	0	0							0.0	
	塩	1.0 g	0	0							0.0	
	桜花の塩漬け	5.0 g	300	1						0.0		
いちご寒天	いちご	25.0 g	250	8		0.1						
	寒天	0.5 g	300	0						0.0		
	パルスweet	3.0 g	0	0							0.0	
	水	50.0 g	0	0								
一食合計				450	3.2	0.1	1.8	0.0	0.0	0.4	0.2	

試食した料理の参考レシピです。



1. 卵 だし汁を合わせ、しらすを加える。
2. 型に流して蒸し器で蒸す。
3. あんの材料を合わせてだし汁で薄め、水容量かたくり粉でとろみをつける。
4. 蒸した卵よせをカットし、あんをかける。
5. 飾りに大根の薄切り、木の芽を添える。



1. レタスを食べやすい大きさにちぎり、色よく茹でる。
2. だし汁に醤油を加え、浸す。
3. 長芋はビニールに入れて粗めにたたく。
4. 甘酢で味付けし、桜花を加える。
5. レタスを盛り、桜とろろをかける。

《書籍『糖尿病のABC』出版》

定価：本体1300円(税別)で発売中です。

書店でお求めください。なお 本院窓口では 税込1300円で 配付しております。

《「ヨウ化カリウム丸50mg」備蓄を！》

不測の事態に備えるにあたって

本院では 1シート10錠100円にて 配布しております。

緊急時すぐに内服できる場所(仏壇・神棚の引き出し等)へ保管しておくことをおすすめします。

ヨウ化カリの備蓄は 行政等に頼る事無く 自ら確保・備蓄し、対処の仕方まで、知っておく事が 必要です。

「ヨウ化カリウム丸50mg」は 劇薬ではありません
また 医師の処方が必要な 要処方箋薬でもありません。

「ヨウ化カリウム丸50mg」は 直径5mmの球形 赤茶の塊で ピンク色のビニールの袋で 10錠ずつ包装されてます。

放射性ヨード「¹³¹アイ」に 汚染された際は 40歳以下 特に20歳以下であれば 絶対的に以下の量、体重20kg以上は2錠 体重10kg以上は1錠 体重10kg未満は0.5錠の「ヨウ化カリウム丸50mg」を 内服し、早急に汚染圏外に避難する事です。ヨードを含む造影剤による生命に関わるような副作用は 起こりません、原則一回の服用とされますが、汚染された土壌から 避難出来ない場合は 圏外に出れるまで 一日一回 上記容量の内服をおすすめします。

40歳以上の方は ヨウ素剤の内服は必要ありません、ただし 妊婦については 上記の量の内服して下さい。

ただし専門家の意見では、半年前頃から 40歳以上の方にも 全員に内服させようとの動きが出てきています。

《看護師(2名)・管理栄養士(1名)・臨床検査技士(1名)・医療事務(2名) 募集のお知らせ》

常勤・パート等 勤務時間は 相談に応じます。

応募/電話にて連絡(0548-32-0701)の後 履歴書(写真添付)を連絡先を明記して 本院へ郵送して下さい。

栄養士は管理栄養士の資格を有すれば 未経験でも可

《昨年来 持ち越した 懸案事項について》

2013[=平成25]年末「『際立った出来“事”件・見届ける事』ベスト」先月はP1に於き“ADHD状態”につき述べた。この内容は 我が組織 榎原医師会 特に[事項]等 大川雅龍氏の5年10年に亘る 長期の訂正無き言動を鑑み「組織とし“責”をもつ者の自覚を喚起する“意”を持ち、敢えて申した。“長”たる者が「己の責を 組織の責に 転換し物申す愚行」この繰返しでは 組織は存続出来ない、我が組織 榎原医師会 次回 6月は 役員改選・総会の“時” 懸案事項を総決算し纏め 申す心積です。

《臨時休診のお知らせ》

休診日：日曜・祝日 木・土曜の午後
お薬を切らさないように 気を付け下さい。

6 / 27(金)午前(午後は通常診療)、 8 / 1(金)・ 2(土)・
15(金)・ 25(月)、 9 / 22(月) は 臨時休診です。